



本市で大きな被害

3月16日発生 福島県沖地震

3月16日深夜に発生した福島県沖を震源とする地震で被災された皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。本市では震度6強の揺れが観測され、家屋などに大きな被害が出たほか鹿島区を中心に断水や停電が発生しました。

写真で市内の様子をお伝えします。また、2ページに市の支援などの情報をまとめましたので、ご活用ください。



▲市災害対策本部員会議の様子



▲県道浪江鹿島線(鹿島区鹿島)



▲鹿島区横手



▲鹿島区での飲料用ペットボトルの配布

り災証明書の申請受付

市では、家屋が損壊するなどの被害を受けた方に、り災証明書を交付しています。申請の際は、被害箇所が分かる写真を持参してください。

申請者と被害を受けた家屋の所有者が異なる場合は、原則として委任状が必要です。

申請先

税務課、小高区・鹿島区市民総合サービス課

持参物

被害箇所がわかる写真、代理申請の場合は委任状

問合せ 税務課

☎24)5227

市災害見舞金の支給

市では、住家が被害を受けた世帯に災害見舞金を支給します。支給には、市が発行するり災証明書が必要です。

対象・支給額

●住家の全壊

1世帯10万円に加えて被災した方1人につき2万円

●住家の半壊

1世帯5万円に加えて被災した方1人につき1万円

申請先

社会福祉課、小高区・鹿島区市民総合サービス課

申請期限

6月30日(木)

申請先・問合せ

社会福祉課☎24)5321

災害ごみの搬入許可申請

市では、家庭からの災害ごみの搬入許可申請を受け付けています。

搬入先と搬入日時は、搬入許可証を発行する際にご案内します。

持参物

搬入物が分かる写真(デジタルカメラや携帯電話・スマートフォン)の画面表示など(でも可)、運転免許証などの本人確認書類

申請先・問合せ

市民生活部生活環境課

☎24)5231

小高区市民総合サービス課

☎44)6713

鹿島区市民総合サービス課

☎46)2113

準半壊以上の住宅応急修理制度

市では、準半壊以上の判定を受けた被災住宅で、日常生活に必要な不可欠な部分の応急修理にかかる費用を負担します。

市が修理業者に修理費用を支払います。他の制度との併用はできません。

対象

次の全てを満たす方

●3月16日に発生した、福島県沖を震源とする地震で被害を受けた方

●り災証明書で準半壊・半壊・中規模半壊・大規模半壊と判定された方

※全壊であっても、応急修理によって居住可能となる場合は対象となります。

対象範囲

日常生活に必要な不可欠な部分で緊急を要する箇所(屋根・外壁・基礎、ドアなどの開口部、トイレなどの衛生設備)

市が修理業者に支払う上限額は半壊・中規模半壊・大規模半壊は59万5000円、準半壊は30万円

申請期限

5月31日(火)

申請書記布先

建築住宅課、小高区・鹿島区市民総合サービス課

申請先・問合せ

建築住宅課☎24)5255

一部損壊住宅等修理支援事業補助金

市では、地震で被害を受けた住宅や納屋などの修理工事費に補助金を交付します。

なお、4月6日現在、申請受付の準備を進めています。

詳細が決まり次第、市ホームページや防災メールなどでお知らせします。

対象

次を全て満たす方

●3月16日に発生した地震で住宅が被害を受け、り災証明で一部損壊の判定を受けた方

●5万円以上の住宅修理工事を行い、修理工事費の支払いを完了した方

対象工事

①住宅の屋根・外壁・基礎・ドア・トイレ・風呂など、日常生活に必要な不可欠な部分について緊急に行う工事(壁紙・家電は対象外)

②敷地内にある納屋・蔵・物置・カーポート・塀など、安全上支障のある部分について行う修繕・解体工事

※門や塀の解体撤去は対象外です。また、②のみの申請はできません。申請は1回のみです。

補助率

2分の1(①と②合わせて上限20万円)

申請先

建築住宅課、小高区・鹿島区市民総合サービス課

問合せ

建築住宅課

☎24)5255



お知らせ

選挙管理委員の選任

選挙管理委員の任期満了に伴い、令和3年12月定例市議会にて4人の委員が選任されましたのでお知らせします。選挙管理委員会の構成は次のとおりです。

委員長	山澤 征
委員長職務代理者	渡邊 純子
委員	鈴木 幸治
委員	相良 雄史
任期	令和4年3月3日 令和8年3月2日

問合せ

選挙管理委員会事務局
☎245285

春のクリーンデー

市では、地域の清掃活動「春のクリーンデー」を実施します。

とき 5月15日(日)

※警報を伴う荒天などの場合は5月22日(日)に延期

収集対象

缶、瓶、ビニール、プラスチックなど

実施方法

●清掃活動は、8時30分までに終了してください。

●収集したごみは可燃物と不燃物に分け、クリーンデー用の収集袋に入れて指定集積場所に出してください。集積場所は隣組回覧でお知らせします。

●新型コロナウイルス感染症対策のため、人との間隔を十分に空けて行ってください。

●企業の皆さまもご協力をお願いいたします。ご参加いただける場合はご連絡ください。

問合せ

市民生活部生活環境課
☎245231

小高区市民総合サービス課
☎446713

鹿島区市民総合サービス課
☎462112

合併処理浄化槽の設置工事に補助金

市では、合併処理浄化槽を設置する費用の一部を助成します。工事着手前に申請を行ってください。

対象

合併処理浄化槽を設置しておらず、下水道などが使えない区域で新たに合併処理浄化槽を設置する方

補助率

2〜4割程度（設置条件による）

問合せ 下水道課

☎245273

結婚新生活支援事業助成金

市では、結婚して新生活を始める夫婦を応援するため、結婚に伴う住居費や家具・家電購入費などの一部を助成します。

対象

次の全てを満たす方

- 令和4年1月～令和5年3月の間に結婚した夫婦
- 夫婦のいずれかが市内に住所がある方
- 夫婦共に婚姻日時時点で39歳以下の方
- 夫婦共に市区町村税を滞納していない方
- 過去に公的制度による同様の助成を受けていない方

助成対象

令和4年1月～令和5年3月の間に支払った住居費、住居改修費、引っ越し費、家具・家電購入費

助成率

10割（上限30万円、ただし家具・家電購入費は上限10万円）

申請期限 令和5年3月

申請方法 窓口、郵送

申請書配布先 窓口、市ホームページ

申請先・問合せ こども家庭課☎245215



児童福祉週間

厚生労働省では、5月5日(祝)から1週間を、子どもの健やかな成長について考える「児童福祉週間」と定めています。

令和4年度の標語は「見つけたよ 広がる未来とつかむ夢」です。

お子さんが持つ不安や悩み、将来の希望などについて家庭で話し合うなど、親子が触れ合う機会を設けましょう。

問合せ 子ども家庭課

☎245407



ファミたんカード 交付対象者の追加

県では、子どもがいる世帯に交付する「ファミたんカード」の対象に、妊婦がいる世帯を追加しました。交付を希望する方は、お問い合わせください。

ファミたんカードは、全国の対象店舗で提示するとサー

ビスが受けられます。
問合せ 子ども家庭課

☎245215



県ホームページ

税

固定資産税 納税通知書の発送

固定資産税は、1月1日時点の土地・家屋・償却資産の所有者などに課税されます。

市では、対象者に通知書を発送しました。内容を確認の上、期限までに納めてください。

発送日 4月6日

問合せ 税務課 ☎245227

土地・家屋価格等 縦覧帳簿の縦覧

市では、市内の土地・家屋の納税義務者などを対象に、土地・家屋の評価額などを記載した縦覧帳簿の縦覧を行っています。

縦覧制度は、ご自身の土地・

家屋と他の土地・家屋の価額を比較し、適正な価格が確認できる制度です。

対象

土地・家屋の納税義務者と
代理人

縦覧期限 5月2日(月)

持参物

身分証(運転免許証など)、
代理人の方は委任状

縦覧場所・問合せ

税務課 ☎245227

福祉

まんてん脳トレ教室 参加者・サポーター 募集

市では、認知症予防を目指す「まんてん脳トレ教室」を開催します。参加者と、教室の運営をサポートしてくださる方を募集します。

■参加者の募集

週1回、簡単な読み書き計算を行うことで脳の前頭前野を活性化させ、認知症予防を目指します。

対象

おおむね70歳以上の市民

とき

6月3日(金)～9月30日(金)
毎週金曜午前

ところ 市健康福祉センター

定員 15人(先着順)

募集期間

4月25日(月)～5月12日(木)

■教室運営サポーター募集

教室運営をサポートしてくださる方を募集します。

対象

5月27日(金)開催予定の研修を受講し、教室開催日に協力してくださる方

定員 8人(先着順)

申込先・問合せ

長寿福祉課 ☎245404

認知症サポーター 養成講座

市では、認知症サポーター養成講座を開催します。

認知症や対応の仕方について理解を深めることで、認知症の人と家族を支えるサポーターを養成します。

養成講座は、出前講座でも開催しています。市内在住・

在勤の方で、5人程度の団体(地域や職場、学校など)で

申し込みできます。

とき 5月24日(火)
14時～15時30分

ところ 原町区福祉会館

定員 20人(先着順)

申込期間

4月25日(月)～5月20日(金)

申込先・問合せ

長寿福祉課 ☎245404

家族介護教室

市地域包括支援センターでは、運動を取り入れた認知症予防に関する家族介護教室を開催します。

とき 5月17日(火)
13時30分～15時

ところ 原町区福祉会館

対象

家族を介護している方など

講師 健康運動指導士

塙 龍太郎氏

定員 20人(先着順)

申込期間

4月26日(火)～5月16日(月)

申込先・問合せ

市地域包括支援センター
(原町西地域) ☎253329

生涯学習



新しい出前講座講師の登録

市教育委員会が展開する生涯学習まちづくり事業の出前講座に新たな講師が加わりましたので紹介します。

出前講座の利用方法は、まちづくり出前講座メニュー表、であい・ふれあい・学びあい情報誌、市ホームページでご確認ください。

■講師 佐藤 真由美

講座名 ①セルフフットケアでリラックス、②オシャレ大好きなお子さんにHappyネイルしてみませんか、③LEDレジンアクセサリーで自分だけのアクセサリーを作ってみませんか

■講師 瀬下 智美

講座名 ヨガ講座

問合せ 生涯学習課 ☎④5249

募集



子育て応援基金事業審査委員

市では、子育て応援基金事業審査委員会の委員を募集します。

子育て応援基金の適正で効果的な運用のため、事業を審査します。審査会は年3回程度、平日に開催します。

対象

市内に住所があり、18歳以下の子どもがいる方

募集人数 3人(選考)

任期

委嘱の日々令和6年3月

報酬 1回3000円

応募方法 窓口、郵送

応募票配布先

こども家庭課、各区市民総合サービス課、市ホームページ

応募期限 5月31日(火)

応募先・問合せ

こども家庭課 ☎④5215

税務職員

仙台国税局では、税務職員(高卒程度)を募集します。

受験資格

4月1日時点で高校卒業後3年を経過していない方、もしくは令和5年3月までに高校を卒業する見込みの方など

申込期間

6月20日(月)～29日(水)

申込方法

インターネット

問合せ

仙台国税局人事第二課
☎022(263)1111

新型コロナウイルス感染症の影響で中止・延期になる場合があります。お問い合わせいただくか、市ホームページをご確認ください。



マナビ通信

▶5月29日(日)13時30分～16時
糸かけマンダラ教室

ところ 浮舟文化会館

参加費 1,800円(材料費)

定員 10人(先着順)

申込期間 4月25日(月)～5月16日(月)

問合せ 小高生涯学習センター ☎④3049

▶6月4日(土)14時開講 全5回
ふる里味塾講座

ところ 石神生涯学習センター

参加費 年6,000円(材料代など)

定員 24人(先着順)

申込期間 4月25日(月)～5月23日(月)

問合せ 石神生涯学習センター ☎②3421



お知らせコーナー

▶5月8日(日)8時30分～
市民探鳥会

ところ 東ヶ丘公園中央駐車場集合

持参物 双眼鏡、野鳥図鑑、飲み物

定員 20人(先着順)

問合せ 日本野鳥の会南相馬

☎080(3198)7532



◀市ふるさと
回帰支援センター
マスコットキャラクター
「のまたん」

食生活改善推進事業 補助金

市では、市民の食生活をよりよくするための啓発活動などに、補助金を交付します。

対象

- 次の全てを満たす団体
- 食生活の改善や食文化の継承など、地域の食育推進活動に取り組む団体
 - 市内で自主的・主体的に活動している団体（活動見込みを含む）
 - 会計経理が明確である団体
 - 原則として、3人以上で構成する団体
 - 代表者が過去に市の食生活改善推進員養成講座を受講している団体

対象事業

食育に関する事業、食生活改善に関する普及啓発、栄養・食生活の調査研究、食生活改善に関する講習会・研修会などの開催、食の伝承に関する事業など

交付額（上限） 50万円

募集期限 5月20日(金)

申請先・問合せ 健康づくり課 ☎③3680

個人積算線量測定の 新規申込み

市では、7月から新たにガラスバッジを使用した個人積算線量の測定を希望する方を募集します。

現在お使いの方は、申し込み不要です。

対象

次のいずれかを満たす方

- 市に住民登録がある方（震災以降に転出した方を含む）
- 市外から市内に避難している方
- 市外から市内に通勤通学している方

測定期間 7～9月、10～12月、1～3月の3回

申込方法 窓口、ファクス（申込書を送付）

申込書配布先

各保健センター、生涯学習センター、市ホームページ

申込期限 5月13日(金)

問合せ 健康づくり課

☎④2121 FAX④2123



地域医療提供体制 整備事業補助金

市では、市内に不足する診療科の診療を新たに始める医師や医療法人に、開設や大規模改修などにかかる費用の一部を助成します。

下記は、交付条件の一部です。また、事業着手前の申請が助成対象です。詳しくは市ホームページをご覧ください。

■不足する診療科の開設

募集診療科 小児科、産科、皮膚科など

交付対象条件（一部）

- 市内に診療所などを開設すること
- 継続して10年以上診療する見込みがあること

補助対象経費

建物の取得費、既存施設を大規模改修する場合の経費、医療に直接必要な委託料や医療機器などの購入費

補助率 2分の1（上限5,000万円）

■既設診療所などの医療機器などの更新

募集診療科 医科全般

交付対象条件（一部）

市内で継続して10年以上診療していること

補助対象経費

医療行為に直接必要な医療機器などの更新経費

補助率 2分の1（上限500万円）

■共通事項

募集期限 令和5年3月31日(金)

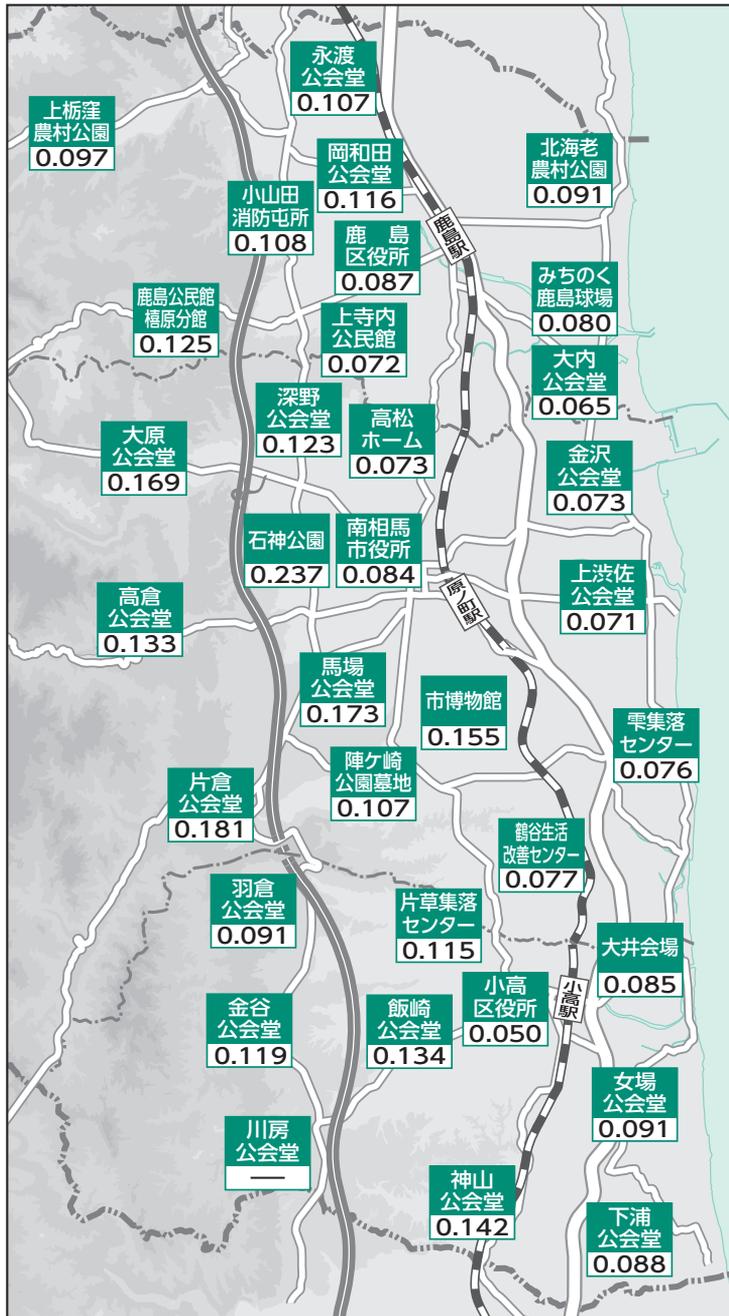
応募先・問合せ 健康づくり課 ☎④2122

環境放射線モニタリング結果

問合せ 生活環境課 ☎ 5 2 3 1

市内の空間放射線量率を掲載しています。

※測定日時は3月31日正午、単位は $\mu\text{Sv/h}$ 、地上1m地点で測定



※市内約260カ所の測定結果が原子力規制委員会ホームページで公開されています。

※川房公会堂は機器の調整のため、一時停止しています。

旧避難指示区域などの人口

問合せ 被災者支援課 ☎ 5 2 2 3

【令和4年2月28日現在】

(人)

区 域 名	住民登録	市内居住状況	
		旧避難指示区域内	旧避難指示区域外
旧避難指示区域内	7,413	4,359	910
旧避難指示区域外	50,881	0	49,213
合 計	58,294	4,359	50,123

住民登録状況は住民基本台帳、居住状況は避難者情報を基に算出しています。

大気浮遊じんモニタリング結果

問合せ 生活環境課 ☎ 5 2 3 1

ちりやほりに付着した放射性物質の飛散状況を調べるため、市内10地点で収集した大気1 m^3 あたりの放射性物質の濃度を測定しました。

測定地点	セシウム	放射能濃度 (mBq/m^3)	
		3/2~3/9	2/22~3/2
小高区	川房公会堂 (川房)	134	不検出
		137	0.037
	金房小学校 (飯崎)	134	不検出
		137	0.025
塚原公会堂 (塚原)	134	不検出	
	137	0.055	
鹿島区	鹿島区役所 (西町)	134	不検出
		137	0.038
	鹿島区3-3消防屯所 (南海老)	134	不検出
		137	0.015
原町区	横川ダム (馬場)	134	不検出
		137	0.032
	原町保健センター (小川町)	134	不検出
		137	0.031
	高平生涯学習センター (下高平)	134	不検出
		137	0.038
市立総合病院 (高見町)	134	不検出	
	137	0.026	
大原公会堂 (大原)	134	不検出	
	137	0.025	

※「不検出」とは検出限界値未満を示します。検出限界値はおおむね $0.02\sim 0.03\text{mBq/m}^3$ です。

※測定値に大きな変動があった場合は、専門家による解説を掲載します。

水道水のモニタリング結果

問合せ 鹿島区/相馬地方広域水道企業団 ☎ 1020

小高区・原町区/水道課 ☎ 3547

(単位: Bq/kg)

対象施設	検査日		
	3月9日	3月7日	3月4日
小高区	第2浄水場	不 検 出	不 検 出
	小高北部浄水場		
	小高西部浄水場		
原町区	牛越浄水場	不 検 出	不 検 出
	大谷浄水場		
鹿島区	矢川原浄水場	不 検 出	不 検 出
	大野台浄水場		
鹿島第2水源地			

※「不検出」とは検出限界値未満を示します。検出限界値はおおむね 1Bq/kg です。

4 みどりの日	5 こどもの日	6	7
11 ◆脳いきいき相談会 ♥1歳6か月児健診	12 ◆行政相談会 ◆生活困窮者出張相談 ♥10か月児健診	13	14
18 ★ぼにたん広場 ♥3歳児健診 ◆何でも相談会(税理士)	19 ♥4か月児健診 ♣こころの健康相談会	20	21 ◆認知症のひとと家族のつどい
25 ♥3歳児健診	26 ◆生活困窮者出張相談	27 ★マタニティサロン	28
1	2	3	4

子どもが病気・けがをした際の対応方法
市子育て応援Webサイト「げんきッズ!!ネット」



新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、掲載した催しが中止・延期になる場合があります。

◆認知症のひとと家族の会相談会

9日(月)13:30~15:30

原町区福祉会館

◆認知症のひとと家族のつどい

21日(土)13:30~15:30

原町区福祉会館

認知症のひとと家族の会

(荒) ☎ ☎ 4519

♣ みんなの健康 ♣

♣こころの健康相談会※要予約

19日(木)13:30~(精神科医師)

小高保健福祉センター

24日(火)13:15~(心理職)

原町保健センター

健康づくり課 ☎ ☎ 3680

♣元気モリモリ!もりあげ隊サロン

10:00~11:00

24日(火)原町保健センター

健康づくり課 ☎ ☎ 3680

♥ 子どもの健康 ♥

※対象者に個別通知

♥4か月児健診

19日(木)原町保健センター

♥10か月児健診

12日(木)原町保健センター

♥1歳6か月児健診

11日(水)原町保健センター

♥3歳児健診

18日(水)原町保健センター

25日(水)鹿島保健センター

健康づくり課 ☎ ☎ 3680

★ 子育て ★

★ベビーとママのリフレッシュ体操

※要予約

10日(火)10:00~11:30

原町保健センター

★なかよし広場※要予約

9日(月)9:30~11:00

原町保健センター

★マタニティサロン※要予約

27日(金)10:00~11:30

原町保健センター

★ぼにたん広場※要予約

18日(水)10:00~11:00

鹿島保健センター

健康づくり課 ☎ ☎ 3680

相談会や健康・子育てサービスなど、毎月実施している事業を掲載しています。余白に他の事業や家庭の予定などを書き込んでご活用ください。冊子から外して使えるページ構成にしています。

人事異動

令和4年4月1日付
問合せ 総務課 ☎ 5222

市職員

部長職

総務部長 小迫 佳行
 総合病院事務部長兼総合病院
 附属小高診療所事務長
 渡辺 裕
 小高区役所長 上野 勝
 教育委員会事務局長 鎌田 由光

理事職

復興企画部理事（政策担当）
 兼イノベ政策課長 涌井 秀之
 健康福祉部理事（新型コロナ
 対策担当） 丸山 光清

部次長職

総務部次長兼財政課長 宝玉 光之
 復興企画部次長兼企画課長 猪狩 忠信
 市民生活部次長兼生活環境課
 長 中本 直記

参事職

市民生活部参事兼スポーツ推
 進課長 戸浪 誠
 会計管理者（参事）兼会計課
 長 渡辺 和宣
 総合病院事務部参事兼医事課
 長兼医療情報管理室次長 能勢 成人
 監査委員事務局参事兼事務局
 長 佐藤 光之
 教育委員会事務局参事兼学校
 教育課長 矢内 信男
 教育委員会事務局参事兼学校
 教育課指導主事 村上 潤一

課長職

総務部秘書課長 高橋 一善
 総務部デジタル推進課長 西川 廣昭
 総務部公有財産管理課長兼新
 庁舎建設担当課長 大井 真澄

健康福祉部次長兼長寿福祉課
 長兼シニアヘルスケア担当課
 長 稲村 和史
 こども未来部次長兼こども育
 成課長 志賀 俊一
 経済部次長（商工観光担当）
 兼商工労政課企業支援担当課
 長 佐藤 浩一
 建設部次長兼土木課長 長谷川 秀司

総合病院看護部副看護部長兼
 感染制御室次長兼看護管理室
 次長兼センター4階病棟看護
 師長 佐藤 理香
 総合病院看護部副看護部長兼
 看護管理室次長兼外来看護師
 長 高橋 真弓

復興企画部危機管理課長 藤原 央行
 健康福祉部高松ホーム園長 佐藤 能丸
 経済部原町区農林水産担当課
 長 佐藤 英典
 経済部農政課農業再生担当課
 長 堀川 敏一
 経済部商工労政課長兼事業所
 子育て支援担当課長 寺島 政博
 経済部移住定住課長 武田 智芳
 建設部土木課維持担当課長 佐藤 寿
 建設部水道課長 高田 靖幸
 総合病院医療安全管理室次長 柘谷 拓郎
 総合病院医療技術部薬剤科技
 師長 木元 順子
 総合病院看護部手術室・中央
 材料室看護師長兼救急看護師
 長 加藤 美和
 総合病院事務部総務課長 眞壁 真一
 総合病院附属小高診療所事務
 課長 木下 雄彦
 小高区地域振興課長 佐藤 克巳
 小高区市民総合サービス課長 高野 真至
 鹿島区地域振興課長 星 憲
 鹿島区地域振興課鹿島活性化
 担当課長 藤原 道夫
 議会事務局次長 遠藤 雄二
 選挙管理委員会事務局次長 大和田 邦晃
 教育委員会事務局学校教育課
 教育企画担当課長

熊坂 真利
 教育委員会事務局学校教育課
 指導主事 稲葉 真二
 教育委員会事務局生涯学習課
 長兼埴谷・島尾記念文学資料
 館長 鈴木 隆一

課長補佐職
 総務部付課長補佐（国立研究
 開発法人新エネルギー・産業
 技術総合開発機構） 前田 一秀
 総務部総務課長補佐兼法務文
 書係長 阿部 信也
 総務部総務課長補佐兼人事給
 与係長 遠藤 一祐
 総務部デジタル推進課長補佐
 兼デジタル推進係長 清信 一芳
 総務部財政課長補佐兼自治体
 原子力損害賠償推進担当係長 村上 理恵
 総務部財政課長補佐兼契約係
 長 大坪 勇彦
 復興企画部イノベ政策課長補
 佐兼復興推進係長 石川 博之
 市民生活部生活環境課長補佐
 兼衛生管理担当係長 柚原 良洋
 市民生活部生活環境課長補佐
 兼衛生施設係長兼クリーンセ
 ンター所長 志賀 久
 健康福祉部健康づくり課長補
 佐兼健康企画係長 馬場 仁
 健康福祉部健康づくり課長補
 佐兼被災者健康支援担当係長
 兼保健医療調整担当係長 相良 昭子

健康福祉部健康づくり課長補
 佐兼母子健康係長兼母子健康
 企画係主任保健師 花井 愛理菜
 健康福祉部新型コロナ対策課
 長補佐兼ワクチン接種担当係
 長 東岡 裕晃
 こども未来部こども家庭課長
 補佐兼こども総合相談室長 嶋原 ひとみ
 建設部土木課長補佐兼幹線道
 路推進係長 木幡 隆
 総合病院感染制御室次長補佐 西畑 利恵子
 総合病院看護部本館3階病棟
 副看護師長 戸浪 知加
 総合病院看護部本館3階病棟
 副看護師長 伊藤 美絵
 総合病院看護部手術室・中央
 材料室副看護師長兼救急副看
 護師長 高藤 有加里
 総合病院看護部外来副看護師
 長 星 香
 総合病院看護部外来副看護師
 長 石崎 美奈子
 総合病院医療情報管理室次長
 補佐兼情報システム管理担当
 係長 吉田 貴之
 総合病院事務部総務課長補佐
 兼研修医担当係長兼医局担当
 係長 鈴木 貴之
 鹿島区地域振興課長補佐兼自
 治振興担当係長 佐伯 雄一
 鹿島区市民総合サービス課長
 補佐兼福祉担当係長 瀬谷 紀明
 議会事務局次長補佐兼議事係
 長 木幡 孝行

新採用

総務部税務課市民税係主事 佐藤 孝太郎
総務部税務課市民税係主事 伏見 空翠
総務部税務課資産税係副主査 寺田 美緒
総務部税務課資産税係主事 森 風華
復興企画部危機管理課防災係副主査 堤 敦史
復興企画部コミュニティ推進課市民活動支援係副主査兼原町区地域振興課副主査 馬場 政彦
市民生活部市民課窓口サービス係主事兼戸籍・住民記録係主事 山口 智香
市民生活部市民課戸籍・住民記録係主事兼窓口サービス係主事 中目 優香
健康福祉部社会福祉課社会福祉係主事 桑折 綾音
健康福祉部部長寿福祉課長寿福祉係主事 林崎 雪音
健康福祉部健康づくり課健康推進係保健師 今野 紗希
健康福祉部健康づくり課母子健康係保健師兼母子健康包括支援センター保健師 松本 彩華
子ども未来部子ども育成課かしま保育園保育士 唯野 美月
子ども未来部子ども育成課おだか認定子ども園保育教諭 菅野 朱里
経済部農政課農業施設整備係副主査 末木 崇

経済部農政課農業施設整備係副主査 岡村 一也
経済部商工労政課企業支援係主査兼ロボット産業推進室主査 田中 司
経済部商工労政課商業振興係副主査 荒木 望
建設部土木課維持係副主査 田崎 諭
建設部土木課事業係副主査 小林 諒
建設部建築住宅課住宅係主査 山室 克弘
建設部水道課工務係主事 片平 憲伸
建設部水道課施設係主査 山道 裕司
建設部下水道課業務係副主査 佐藤 明博
建設部下水道課管理係副主査 佐藤 春樹
会計課審査係主事 菅原 健太
総合病院医療技術部臨床検査科臨床検査技師 遠藤 朱夏
総合病院医療技術部リハビリテーション科理学療法士 橋本 詩汰
総合病院医療技術部リハビリテーション科作業療法士 五賀 明日香
総合病院医療技術部リハビリテーション科言語聴覚士 大宮 拓将
総合病院医療技術部リハビリテーション科言語聴覚士 四栗 愛理
総合病院医療技術部リハビリテーション科言語聴覚士 石井 菜々美

総合病院看護部本館3階病棟助産師 宮本 朋美
総合病院看護部本館4階病棟看護師 青田 瑞生
総合病院看護部本館4階病棟看護師 村田 玲菜
総合病院看護部本館4階病棟看護師 門馬 あゆみ
総合病院看護部本館5階病棟看護師 二上 ゆいか
総合病院看護部本館5階病棟看護師 佐藤 夢
総合病院看護部本館5階病棟看護師 渡邊 未夢
総合病院看護部センター3階病棟看護師 館内 美波
総合病院看護部センター3階病棟看護師 佐藤 詩
総合病院看護部センター3階病棟看護師 井戸川 明詩
小高区地域振興課主事 森 和紀
小高区市民総合サービス課主事 酒井 亮輔
教育委員会事務局教育総務課総務係主事 清水 拓哉
教育委員会事務局文化財課文化財係文化財主事 杉浦 弘佳

退職

令和4年3月31日付
総務部長 新田 正英
小高区役所長 山田 利廣
教育委員会事務局局長 牛来 学
建設部次長兼水道課長 今野 浩宗
議会事務局総括参事兼事務局次長 根本 剛美

教育委員会事務局参事兼生涯学習課長 新妻 由美子
健康福祉部高松ホーム園長 境田 幸一
子ども未来部子ども育成課長 補佐兼鹿島幼稚園長兼八沢幼稚園園長 山田 ますみ
建設部水道課長補佐兼総務係長 田中 浩之
総合病院看護部第五病棟副看護師長 田中 尚美
鹿島区市民総合サービス課長 補佐兼生活相談担当係長 紺野 和彦
総務部付技師長補佐 西内 康祐
市民生活部生活環境課衛生施設係技師長 坂下 明彦
総務部総務課人事給与係副主査 花澤 恵美
総務部総務課人事給与係主事 木幡 香夏恵
市民生活部生活環境課衛生施設係主任技師 古小高 政広
健康福祉部部長寿福祉課長寿福祉係副主査 関場 翔
健康福祉部健康づくり課健康企画係栄養士 金井 夕維
健康福祉部健康づくり課健康推進係保健師 横田 夏美
建設部土木課維持係主任技師 高田 豊次
建設部水道課施設係主任技師 小林 雄二
総合病院医療技術部リハビリテーション科技術科主任理学療法士 吉村 朋江

総合病院医師

総合病院医療技術部リハビリテーション科言語聴覚士 高野 慶子
総合病院看護部第二病棟看護師 伊藤 瑞恵
総合病院看護部第三病棟看護師 本山 美鈴
総合病院看護部第六病棟看護師 小田桐 武瑠
総合病院看護部第六病棟技査師 押山 幸子
総合病院看護部外来看護師 錦織 洋子
総合病院看護部外来看護師 大和田 泰子
教育委員会事務局学校教育課学務係主任栄養士 鈴木 美智代
総合病院診療部循環器科科長 和田 健斗
総合病院診療部外科科長 高間 朗
総合病院診療部小児科科長 溝口 由美子
総合病院診療部耳鼻咽喉科主任科長 佐藤 和則
総合病院診療部血液内科主任科長 奥村 廣和
総合病院附属小高診療所長 小鷹 昌明
【医師退職】
総合病院診療部循環器科科長 喜古 崇豊
総合病院診療部外科科長 月田 茂之

5

2022年/令和4年

日 SUN

月 MON

火 TUE

休日当番医・薬局

(当番医)9:00~16:00
(薬局)9:00~17:00

※受診前に電話で確認してください。

5月1日(日)

駒場内科医院 ☎③0226
コスモ調剤薬局二見町店 ☎③3855

5月3日(祝)

大町病院 ☎④2333
調剤薬局梅田くすり屋 ☎②5060

5月4日(祝)

はらまち心療内科クリニック ☎③1134
そうごう薬局旭町店 ☎②5666

5月5日(祝)

こいずみクリニック ☎②6001
コスモ調剤薬局原町店 ☎③0120

5月8日(日)

南相馬市立総合病院 ☎②3181
アイン薬局南相馬東店 ☎③7709

5月15日(日)

ひぐちクリニック ☎⑤2622
エムズ薬局 ☎⑤2629

5月22日(日)

絆診療所 ☎⑥9699
調剤薬局梅田くすり屋 ☎②5060

5月29日(日)

おのだ内科クリニック ☎②8811
大町調剤薬局 ☎⑤3389

休日歯科当番医

9:00~16:00

5月1日(日)

菅野歯科医院(相馬市) ☎③61525

5月3日(祝)

松永歯科医院(原町区) ☎③2669

5月4日(祝)

わたなべ歯科クリニック(相馬市) ☎③62345

5月5日(祝)

大町病院(歯科)(原町区) ☎④2333

5月8日(日)

グリーン歯科(相馬市) ☎③5112

5月15日(日)

沖田歯科クリニック(原町区) ☎③0303

5月22日(日)

大沼歯科医院(鹿島区) ☎④65970

5月29日(日)

黒沢歯科医院(相馬市) ☎③61414

水道修理当番

鹿島区

(株)公水設備 ☎④62824

(有)柴田設備 ☎④62075

多田設備 ☎④63036

福相建設(株) ☎④65531

小高区・原町区

市管工事協同組合
☎080(1849)7308

1日~15日

(有)但野設備工業所 ☎③2856

16日~31日

恒栄総合設備(株) ☎④1341

1	2	3 憲法記念日
8	9	10
15	16	17
22	23	24
29	30	31

◆公証役場無料相談

★なかよし広場
◆認知症の人と家族の会相談会

★ベビーとママのリフレッシュ体操
◆何でも相談会(行政書士)

◆何でも相談会(司法書士)

♣元気モリモリ!もりあげ隊サロン
♣こころの健康相談会

◆各種相談◆

◆行政相談会

12日(木)10:00~正午

市役所西庁舎1階

◆弁護士何でも相談会

毎週木曜日17:00~19:00

※要予約、相談日・予約受付日は祝日を除く

市役所西庁舎1階

◆専門家による何でも相談会

毎週水・金曜日 弁護士

10日(火) 行政書士

17日(火) 司法書士

18日(水) 税理士

各14:00~16:00

※予約優先、相談日・予約受付日は祝日を除く

市役所西庁舎1階

市民課☎④5297

◆公証役場無料相談※要予約

2日(月)10:00~正午

市役所西庁舎1階

相馬公証役場☎③1008

◆生活困窮者出張相談

12日(木)、26日(木)9:30~11:30

市役所東庁舎1階

市社会福祉協議会☎④3415

◆脳いきいき相談会※要予約

11日(水)13:30~15:30

市役所東庁舎2階

長寿福祉課☎④5404

すべての世代が安心して暮らし、
子育て世代に選ばれるまちへ

令和4年度 一般会計当初予算

439億円 [前年度比14億円の減]

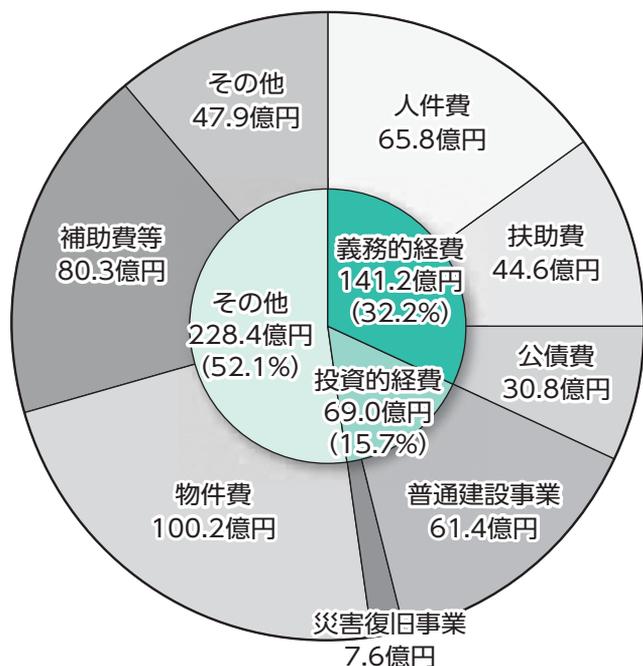
令和4年度当初予算が、市議会3月定例会で可決・成立しました。

令和4年度当初予算は「すべての世代が安心して暮らし、子育て世代に選ばれるまちづくり」として、復興総合計画の後期基本計画（令和元～4年度）に掲げた5つの政策の柱を基本に編成しました。

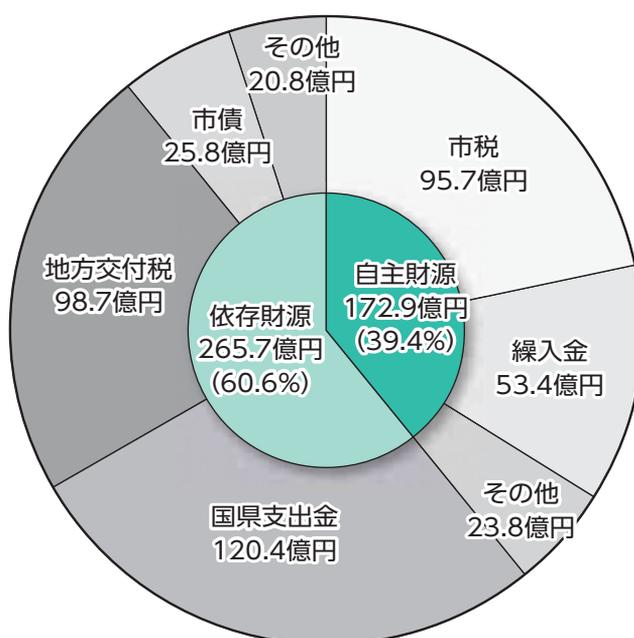
問合せ 財政課 ☎245225



一般会計歳出の内訳 (構成比率)



一般会計歳入の内訳 (構成比率)



当初予算の主要事業

市復興総合計画後期基本計画に掲げた5つの政策の柱に分けて紹介します。
(**新**は新規事業、**拡**は拡充事業、**継**は継続事業)

政策の柱1 教育・子育て

新 学校給食費無償化事業補助金

幼稚園・保育園の給食費の無料化に加えて、新たに小中学校の給食費を無償化にします。
【1億7,850万円】

新 小高区魅力ある教育推進事業

モデル事業として、小高区で外国語教育とプログラミング教育を実施します。
【883万円】

新 はぐパパ応援育休取得促進奨励金

育児休業を取得した男性に最大20万円を給付します。
【775万円】

拡 魅力ある職場環境づくり事業補助金

育児休業を取得した男性の勤務先に10万円を給付します。
【1,025万円】



政策の柱2 健康・医療・福祉

新 BMIアンダー25推進事業

無理なく健康的に続けられる減量を支援します。
【2,832万円】

新 卒煙推進事業

禁煙治療費に最大1.5万円を助成します。【78万円】

拡 寄附講座設置事業

地域医療人材を強化するため、大学と連携して医師4人を招へいします。
【6,376万円】



政策の柱3 産業・仕事づくり

拡 鳥獣被害防止緊急対策事業

鳥獣捕獲専任員を5人から10人へ倍増するとともに、サルが多頭捕獲や浪江町との連携で鳥獣対策を強化します。
【2億1,205万円】



新 フロンティアパーク・飯崎産業団地整備事業

小高に新しい産業団地を造成します。
【2億5,152万円】



継 消費喚起応援事業

令和3年度に続き市消費喚起応援事業を実施します。
【1億3,000万円】

政策の柱4 都市基盤・環境・防災

拡 簡易舗装事業・帰還再生生活道路舗装事業

住宅周辺の未舗装道路の簡易舗装工事を実施します。
【7,704万円】

拡 消防団員費／非常備消防一般経費

消防団員報酬を見直すとともに、出動報酬を創設します。
【9,497万円】



政策の柱5 地域活動・行財政

新 地域電子回覧板実証事業

10隣組で電子回覧板機能の実証事業を実施します。
【245万円】

新 鹿島区事業構想プロジェクト研究事業

鹿島区の地域資源を生かした地域活性化策の検討とともに事業や解決策が提示できる人材を育成します。
【1,683万円】

【会計別予算額】

会 計 名		予 算 額	前年度対比	
一	般 会 計	438億6,308万円	△14億5,855万円	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	92億9,869万円	4億1,785万円	
	介 護 保 険	73億581万円	9,193万円	
	育 英 資 金 貸 付	3,177万円	△411万円	
	亜炭鉱害復旧施設維持管理事業	2,352万円	651万円	
	工 場 用 地 等 整 備 事 業	9億90万円	8億3,968万円	
	太 田 財 産 区	100万円	△1万円	
	後 期 高 齢 者 医 療	9億930万円	4,733万円	
企 業 会 計	水 道 事 業	収 入	15億8,081万円	4,453万円
		支 出	29億104万円	2億8,620万円
	病 院 事 業	収 入	60億6,966万円	5億8,475万円
		支 出	64億9,446万円	2億8,880万円
	工 業 用 水 道 事 業	収 入	8億2,872万円	2億5,484万円
		支 出	9億3,729万円	3億4,810万円
	下 水 道 事 業	収 入	26億4,721万円	△242万円
		支 出	30億9,720万円	△764万円

第2回市議会定例会

議案57件を可決

南相馬市議会定例会（令和4年第2回）は、3月2日から3月24日までの23日間の会期で開催しました。

この議会では、「南相馬市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について」をはじめ議案57件を提出し、可決されました。

条例

南相馬市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について

令和3年福島県人事委員会勧告に準じて非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和を行うほか、必要な改正を行いました。

南相馬市東日本大震災等による被災者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例制定について

東日本大震災等による被災者に対する令和4年度の国民健康保険税及び介護保険料の負担軽減を図るため、必要な改正を行いました。

南相馬市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

子どものいる世帯の国民健康保険税の負担軽減を目的とした子どもの均等割額の減額・免除を行うため、必要な改正を行いました。

南相馬市子ども・子育て応援条例制定について

本市の子ども・子育て支援

における基本理念を定め、市、保護者、市民、学校等および事業者の役割を明らかにするとともに、子ども・子育て施策の基本となる事項を定めることにより、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進し、「子どもたちの笑顔がかがやくまち」の実現を目指すため、新たに条例を制定しました。

南相馬市介護保険条例の一部を改正する条例制定について

第8期介護保険事業計画に基づき令和4年度分の介護保険料の負担軽減を図るため、必要な改正を行いました。

南相馬市就業等人材確保住宅条例を廃止する条例制定について

公の施設である就業等人材確保住宅を廃止するため、条例を制定しました。

南相馬市消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について

消防団員減少対策として消防団員の処遇改善等を図るため、出勤報酬の創設および休団制度の導入ほか、必要な改正を行いました。

南相馬市スポーツセンター条例の一部を改正する条例制定について

スポーツセンターの大規模改修に伴い、新たに冷暖房設備の利用料金を定めるため、必要な改正を行いました。

市道路線の認定・変更・廃止

道路法の規定により8路線の認定、変更および廃止について議会の議決を得ました。

特定の事務を取り扱う郵便局の指定

地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律の規定に基づき、南相馬市の特定の事務を取り扱う郵便局を指定するため、議会の議決を得ました。

専決処分の報告

損害賠償の額の決定及び和解処分日 令和4年2月10日
損害賠償の理由及び和解の内容

令和4年1月7日(金)、小高

区の市道沿いに設置されたごみ集積容器と支柱が強風のため倒れ、走行中の相手方車両に損害を与えたため、損害賠償の額を定め和解しました。

損害賠償の額
7万1,720円

人事

教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

教育委員会の委員のうち、令和4年3月28日をもって任期満了となる1人の委員の後任の委員として高野恵以子氏を再び任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により議会の同意を得ました。

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員のうち、令和4年6月30日をもって任期満了となる1人の委員の後任の委員として酒井潔氏を再び推薦するため、人権擁護委員法の規定により議会の同意を得ました。

農業委員会の委員の任命につき同意を求めらるることについて

農業委員会の委員19人の任期が令和4年3月31日をもって満了となるので、後任の委員を任命するため、農業委員会等に関する法律の規定により議会の同意を得ました。

副市長の選任につき同意を求めらるることについて

令和4年3月31日をもって任期満了となる副市長の後任の副市長として新田正英氏を新たに選任するため、地方自治法の規定により議会の同意を得ました。



副市長
新田 正英

監査委員の選任につき同意を求めらるることについて

監査委員のうち、令和4年3月31日をもって任期満了となる1人の委員の後任の委員として大谷嘉洋氏を新たに選任するため、地方自治法の規定により議会の同意を得ました。

令和3年度 3月補正予算

国の令和3年度補正予算に伴い、緊急に対応すべき予算を計上するとともに、事業計画の見直しに伴う事業費の調整など、事業の進捗に基づく予算の整理を行いました。

会計名(補正号数)		補正額	予算額(補正後)	
一	一般会計(第11号)	△4億1,699万円	534億3,494万円	
特別会計	国民健康保険(第4号)	3億1,623万円	92億7,311万円	
	介護保険(第3号)	△2億6,026万円	72億7,106万円	
	育英資金貸付(第1号)	663万円	4,251万円	
	亜炭鉱害復旧施設維持管理事業(第1号)	267万円	1,968万円	
	工場用地等整備事業(第1号)	12,423万円	1億8,544万円	
	太田財産区(第1号)	413万円	514万円	
	後期高齢者医療(第3号)	4,018万円	4億6,259万円	
企業会計	水道事業会計(第3号)	収入	△7,106万円	15億5,238万円
		支出	△7,488万円	26億2,470万円
	病院事業会計(第3号)	収入	3億9,515万円	64億4,140万円
		支出	△8,864万円	60億8,292万円
	工業水道事業会計(第2号)	収入	△1億4,814万円	2億7,771万円
		支出	△1億2,271万円	4億6,228万円
	下水道事業会計(第3号)	収入	280万円	23億2,699万円
		支出	△947万円	31億434万円

一般会計 3月補正予算の主な事業

新は新規事業

■国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」

新 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金(保育園・幼稚園分)

保育士などの処遇改善を図るため、賃金改善を行う保育園などに補助金を交付します。

【補正額549万円】

■新型コロナ対策・事業者支援

○感染症予防事業

新型コロナのワクチン接種(3回目)を実施します。

【補正額9,624万円】

新 南相馬米生産意欲向上支援緊急対策事業補助金

令和3年産米の価格下落を受け、令和4年産米の作付に向けた生産経費に補助金を交付します。

【補正額5,313万円】

第3回市議会臨時会

議案1件を 可決

市議会臨時会（令和4年第3回）は、3月30日、1日の会期で開催されました。この議会では、令和3年度一般会計補正予算1件を提出し、可決されました。

専決処分の報告

損害賠償の額の決定及び和解
処分日

令和4年3月7日

損害賠償の理由及び和解の内容
令和3年11月27日、原町区上北高平で市が交通安全啓発のため設置したのぼり旗のポールが折れ、走行中の相手方車両に損害を与えたため、損害賠償の額を定め和解しました。

損害賠償の額

10万8,064円

令和3年度 3月追加補正予算

3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震に係る災害救助など、緊急に対応すべき予算を計上しました。

会計名(補正号数)	補正額	予算額(補正後)
一般会計(第12号)	8億8,082万円	543億1,576万円

一般会計3月補正予算の主な事業

■災害救助・災害復旧など

○一部損壊住宅等修理支援事業補助金

応急修理制度の対象とならない一部損壊の住宅被害が生じた世帯に対し、住宅などを修繕するための補助金を交付します（2ページに関連記事）。

【補正額1億6,000万円】

○災害見舞金

半壊・大規模半壊・全壊のり災証明書が交付された世帯に災害見舞金を支給します（2ページに関連記事）。

【補正額560万円】

○住宅応急修理事業

住家が準半壊・半壊・大規模半壊・全壊となった世帯に、住宅の居室など日常生活に欠かせない部分の応急的な修理費用を負担します（2ページに関連記事）。

【補正額1億1,900万円】

○災害等廃棄物処理対応事業

被災した家屋の解体・撤去や災害廃棄物の処理を行います（2ページに関連記事）。

【補正額4億2,172万円】



○現年発生公共災害復旧事業（農地農業用施設、道路橋梁施設、都市公園）

被災した施設を復旧します。

【補正額7,450万円】



相馬野馬追振興春季競馬大会



相馬野馬追執行委員会では、第77回春季競馬大会を開催します。迫力あるレースや、馬との触れ合い体験が行われます。

当日は、会場周辺で交通規制を実施します。車でお越しの際は、会場内の特設駐車場をご利用ください。

と き 4月29日(祝)9時開会、10時発走
※雨天時は5月1日(日)に延期

ところ 雲雀ヶ原祭場地

問合せ 相馬野馬追執行委員会事務局
(観光交流課内) ☎②3064

第2回 野馬原マルシェ

野馬原マルシェ実行委員会では、野馬原マルシェを開催します。馬にまつわる物品販売や飲食店の出店のほか、ライブペインティングなどを予定しています。

と き 4月29日(祝)10時～16時
問合せ

野馬原マルシェ実行委員会
☎090(4838)9643



ごみ減量・リサイクル報奨金制度

市では、家庭ごみの減量と資源の再利用を推進するため、次の条件に当てはまる市民の方・団体に報奨金を交付します。

■生ごみ処理容器の購入・設置

4月以降に購入・設置した生ごみ処理容器の購入費を助成します。電気式生ごみ処理機のディスポーサー類は、種類によって対象にならない場合があります。購入前にご相談ください。

区分	購入費の助成率	対象基数 (5年以内)
電気式 生ごみ処理機	2分の1 (上限30,000円)	1世帯につき 1基
生ごみ コンポスト化容器	2分の1 (上限3,000円)	1世帯につき 2基

■資源ごみ回収

市に登録された資源ごみ回収団体が、家庭の資源ごみを回収して資源回収業者へ売却した場合に報奨金を交付します。

対象

10人以上の会員がいる団体(子供会や老人会、行政区など)

対象品目

家庭から出る古紙、缶、びん、ペットボトル、衣類など

報奨額 1kg当たり5円

問合せ 生活環境課☎②5231

常磐自動車道 南相馬鹿島スマートインターチェンジ 24時間利用開始

4月29日(祝)6時から、常磐自動車道南相馬鹿島スマートインターチェンジ(IC)が24時間利用できるようになります。

これまでの利用時間は6時～22時でしたが、

今後は24時間利用できるようになり、利便性が向上します。

問合せ 土木課☎②5252